



電話機

- [Cisco Webex Room Phone](#) (1 ページ)
- [新機能と更新情報](#) (2 ページ)
- [ボタンとハードウェア](#) (4 ページ)
- [電話モード](#) (6 ページ)
- [ホーム画面アイコン](#) (7 ページ)
- [物理環境および動作環境に関する仕様](#) (8 ページ)
- [サポートされるコーデック](#) (9 ページ)
- [ネットワーク プロトコル](#) (9 ページ)
- [サポートされる言語](#) (14 ページ)
- [ネットワーク 輻輳時の電話機の挙動](#) (15 ページ)
- [停電](#) (15 ページ)
- [スタンバイ モード](#) (15 ページ)
- [Cisco Webex Room Phone をクリーン](#) (16 ページ)
- [関連資料](#) (16 ページ)
- [シスコ製品のセキュリティの概要](#) (17 ページ)

Cisco Webex Room Phone

Webex Room Phoneは、ハドルスペースとミーティングルームの共同作業を行うことができます。電話機を使用してコールを発信、情報を共有し、ミーティング中に共同作業を行うことができます。画面表示を接続すると、会議室内の全員と共同作業を行うことができます。

デバイスには、スリープ解除とハーフスリープの2つの状態があります。デバイスが2分間アイドル状態になると、デバイスはハーフスリープ状態に入ります。

LCD画面に触れるときにデバイスをスリープ解除するか、コールまたはミーティングの通知を受信します。

電話機には、最大で2つの通話を処理する回線が1つあります。これは4つの組み込みマイクと360レベルの組み込みマイクを使用しているため、ユーザは最大10フィート(3m)先から明確に聞こえます。

大規模なスペースでWebex Room Phoneを使用する場合は、2台の有線拡張マイクロフォンを検討してください。これらのマイク用アクセサリは、範囲を 20 x 34 フィート (6.1 m x 10 m)、最大 22 人に拡大します。最適な効果を得るために、携帯電話から3フィート (0.91メートル) から7フィート (2.1メートル) の間にマイクを置きます。



- (注) 電話機を HDMI 表示画面に接続して、デバイスを最大限に活用するよう推奨します。HDMI 画面またはラップトップに接続する場合に、同梱されている HDMI ケーブルのみを使用してください。他のケーブルやアダプタは使用しないでください。

図 1: Webex Room Phone



新機能と更新情報

以下のセクションの情報を参照すると、マニュアルの変更内容を理解できます。各セクションには、主な変更点が記載されています。

以下のついでの新規および変更情報ファームウェア リリース 1.2 (0)

次の情報は、ファームウェア リリース 1.2 (0)の新規または変更された情報です。

表 1: 以下のついでの新規および変更情報ファームウェア リリース 1.2 (0)

機能	新しいコンテンツおよび変更されたコンテンツ	コメント
電話のセキュリティ	証明書の概要 802.1X 認証 電話機での 802.1X 認証の有効化	802.1x のサポート。
ケーブル共有	展開の概要	会議中や通話中のケーブル共有のサポート。

クラウドリリース機能に関する新規および変更された情報 2020 年 12 月 4 日

次の情報は、2020 年 12 月 4 日 a795c48041 の変更された情報です。

表 2: 2020 年 12 月 4 日 a795c48041 に関する変更された情報

機能	新しいコンテンツおよび変更されたコンテンツ	コメント
HDMI および CEC のサポート	制御ハブに展開 スタンバイモード (15 ページ) 電話機のインストール 電話機のファームウェアのアップグレード	省エネとデバイスの耐用年数を延ばします。 コントロールハブを使用した Unified CM コールとコントロールハブを使用した Webex コールで利用可能です。
ファームウェア アップグレードの機能強化	制御ハブに展開 電話機のファームウェアのアップグレード	ユーザは、電話機からファームウェアアップグレードを延期または開始できます。
手動での工場出荷時状態へのリセット	手動による工場出荷時状態へのリセット実行	電話機にログインせずに電話機の工場出荷時状態へのリセットを実行できます。

機能	新しいコンテンツおよび変更されたコンテンツ	コメント
ロック設定	デバイス設定のロック	特定の設定をロックして、ユーザが変更できないようにすることができます。 コントロールハブを使用した Unified CM コールとコントロールハブを使用した Webex コールで利用可能です。
Webex 接続情報	Webex 接続情報の表示	Webex 接続のトラブルシューティングに役立ちます。 コントロールハブを使用した Unified CM コールとコントロールハブを使用した Webex コールで利用可能です。
共有モードとパーソナルモード	電話モード (6 ページ)	電話機を共有デバイスまたはパーソナルデスクフォンとして使用できます。 コントロールハブを使用した Unified CM コールとコントロールハブを使用した Webex コールで利用可能です。

ボタンとハードウェア

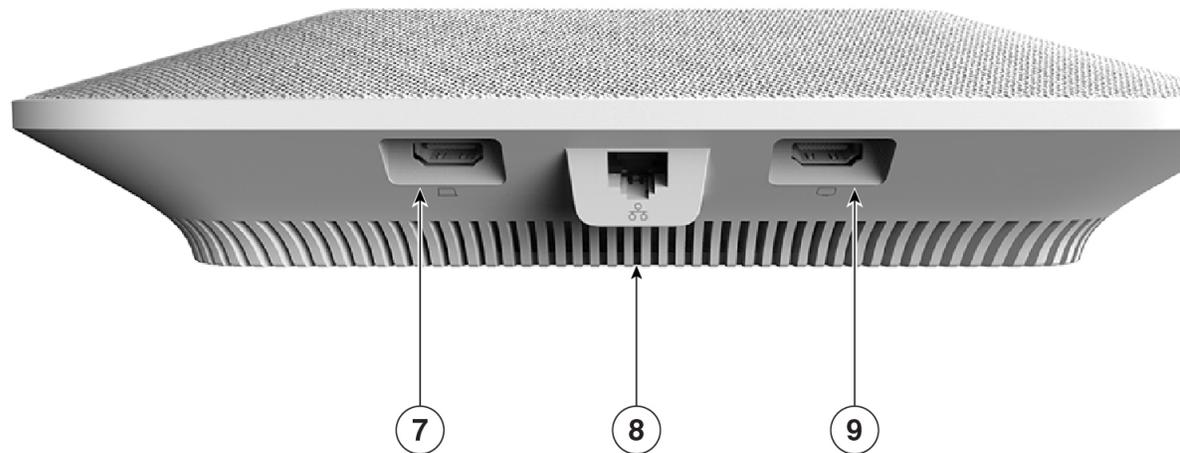
Webex Room Phoneには、電話機の機能にアクセスできるようにするいくつかのボタンとハードウェア機能が用意されています。

次の図を使用して、電話機のボタンとハードウェアアイテムを確認してください。

図 2: Webex Room Phone 上面図



図 3: Webex Room Phone 背面図



次の表は、Webex Room Phoneのハードウェアの機能について説明しています。

表 3: Webex Room Phone ボタンとハードウェア

ハードウェア機能	目的
1. LED バー	コール状態を示します。 <ul style="list-style-type: none"> ・緑（点灯）：アクティブ コール ・緑（点滅）：着信コール ・緑（速い点滅）：保留中のコール ・赤（点灯）：ミュート中のコール
2. 拡張マイク ポート	有線拡張マイク ケーブルはポートに差し込みます。
3. ミュート	 マイクロフォン モードのオン/オフを切り替えます。マイクをミュートすると、LED バーが赤色に点灯します。 電話機をミュートすると、有線拡張マイクもミュートになります。
4. 音量	  スピーカーフォンの音量を調整し、着信通話を無音にします。
5. ホーム画面	通話は  、共有は  、ミーティングは  、および Webex 参加は  が表示されます。設定されている機能だけが表示されます。
6. スタンバイ LED	デバイスがスタンバイ モードである場合を示します。
7. HDMI 入力ポート	電話機をコンピュータに接続します。
8. LAN ポート	電話機をネットワークに接続します。
9. HDMI 出力ポート	外部の HDMI 画面に電話機を接続します。

電話モード

ネットワークの設定方法によって異なりますが、次の2つのモードのいずれかでWebex Room Phoneを使用できます。

- 共有モード: 作業スペースまたはルームを共有する人向け。作業スペースの名前は電話機の左上隅に表示されます。ミーティングの予定表に、作業スペース用の Webex ミーティングが表示されます。

共有モードはデフォルトモードで、すべての人が利用できます。

- パーソナルモード: 専用の作業スペースを持ち、個人の仕事用電話機が必要な人向け。名前は電話機の左上隅に表示されます。ミーティングの予定表に、個人の Webex ミーティングが表示されます。

この機能は管理者が設定している場合のみ使用できます。パーソナルモードが使用可能な場合は、<https://settings.webex.com/>の Cisco Webex 設定から有効にします。

ホーム画面アイコン

Webex Room Phone ホーム画面を使用すると、自分の機能に簡単にアクセスできます。

利用可能な機能は、電話機のネットワークへの接続方法によって異なります。ホーム画面にアイコンが表示されない場合は、その機能は利用できません。

ホーム画面のアイコンを識別するには、次の図を使用します。

図 4: **Webex Room Phone**ホーム画面



次の表に、ホーム画面の機能について説明します。

表 4: Webex Room Phone ホーム画面アイコン

アイコン	目的
1.共有 	共有をタップして、HDMI表示画面の情報を共有します。次のいずれかのオプションを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> Webex アプリを介して共有: お使いの Cisco Webex アプリのコンテンツを画面の表示に共有します。 ゲスト共有: Webex アプリまたは Webex アカウントを使用せずに情報を共有します。 ケーブル共有: HDMI ケーブルを使用して情報を共有します。
2.ミーティング 	ミーティングをタップして、スケジュールされた Webex ミーティングのリストを表示したり、カレンダーからミーティングに参加したりします。
3. 電話画面の左上隅。	電話画面の左上隅をタップします。画面の明るさを調整、または [電話の設定] メニューにアクセスします。 電話機のステータスも表示されます。赤い点の  は、電話機が動作していないことを示しています。管理者による注意が必要です。
4.通話 	通話をタップしてコールを発信したり、最近の通話リストを表示します。
5.Webex に参加 	[Webexに参加 (Join Webex)] をタップして、Webex ミーティングに参加します。

物理環境および動作環境に関する仕様

次の表に、Webex Room Phoneの物理仕様および動作環境仕様を示します。

詳細については、Webex Room Phoneデータシートを参照してください (<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collaboration-endpoints/webex-room-phone/datasheet-listing.html>)。

表 5: 物理仕様と動作仕様

仕様	値または範囲
動作温度	0° ~ 40°C (32° ~ 104°F)
動作時の相対湿度	10 ~ 90% (結露しないこと)
保管温度	-10° ~ 60°C (14° ~ 140°F)

仕様	値または範囲
長さ	278 mm (10.9 インチ)
幅	278 mm (10.9 インチ)
高さ	61.3 mm (2.4 インチ)
重量	1.809 kg (3.98 ポンド)
電源	PoE インジェクタを介した IEEE PoE クラス 3。この電話機は、IEEE 802.3af および 802.3at スイッチ ブレードの両方に対応しており、Cisco Discovery Protocol と Link Layer Discovery Protocol - Power over Ethernet (LLDP-PoE) の両方をサポートします。
セキュリティ機能	セキュアブート
ケーブル	電話機には 2 本の HDMI ケーブルが同梱されています。9.84 フィート (3 m)、hdmi 入力用および 26.24 フィート (8 m) のケーブル (HDMI 送信用)。
距離要件	イーサネットの仕様では、各会議電話機とスイッチ間の最大長は 330 フィート (100 m) と想定されています。

サポートされるコーデック

Webex Room Phone は次のコーデックをサポートしています。

- G.711 A-law
- G.711 mu-law
- G.722
- G.729a/G.729ab
- Opus

ネットワーク プロトコル

Cisco Webex Room Phone では、音声通信に必要な複数の業界標準およびシスコのネットワーク プロトコルがサポートされています。次の表に、Phone でサポートされるネットワーク プロトコルの概要を示します。

表 6: サポートされるネットワーク プロトコル *Cisco Webex Room Phone*

ネットワーク プロトコル	目的	使用方法に関する特記事項
Cisco Discovery Protocol (CDP)	<p>CDP は、シスコの製造するすべての装置で動作するデバイス検出プロトコルです。</p> <p>デバイスは CDP を使用して、存在を他のデバイスに通知し、ネットワーク内の他のデバイスの情報を受信します。</p>	<p>電話機は CDP を使用して、ポートの電源管理ごとの Auxiliary VLAN ID などの情報と Cisco Catalyst スイッチの Quality of Service (QoS) 設定情報を通信します。</p>
Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP)	<p>DHCP は、IP アドレスを動的に確保して、ネットワークデバイスに割り当てるものです。</p> <p>DHCP を使用すると、電話機をネットワークに接続すれば、その電話機が機能するようになります。IP アドレスを手動で割り当てたり、ネットワークパラメータを別途設定したりする必要はありません。</p>	<p>DHCP は、デフォルトで有効になっています。無効にした場合は、個々の電話機がある場所で、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、および TFTP サーバを手動で設定する必要があります。</p> <p>DHCP のカスタム オプション 150 を使用することを推奨します。この方法では、TFTP サーバの IP アドレスをオプション値として設定します。サポートされている DHCP 設定を追加するには、お使いの Cisco Unified Communications Manager のリリースにあるドキュメンテーションを確認してください。</p> <p>(注) オプション 150 を使用できない場合は、DHCP オプション 66 を使用します。</p>
Hypertext Transfer Protocol (HTTP)	<p>HTTP は、インターネットと Web 全体にわたって情報の転送とドキュメントの移動を行うための標準規格プロトコルです。</p>	<p>電話機は、XML サービス、プロビジョニング、アップグレード、トラブルシューティングの目的で HTTP を使用します。</p>
Hypertext Transfer Protocol Secure (HTTPS)	<p>Hypertext Transfer Protocol Secure (HTTPS) は、サーバの暗号化とセキュアな ID を確保できるように、Hypertext Transfer Protocol と SSL/TLS プロトコルを組み合わせたものです。</p>	<p>HTTP と HTTPS の両方をサポートしている Web アプリケーションでは、2 つの URL が設定されています。HTTPS をサポートする電話機では、HTTPS URL を選択します。</p> <p>サービスへの接続が HTTPS を使用する場合、ロック アイコンがユーザに表示されます。</p>

ネットワーク プロトコル	目的	使用方法に関する特記事項
IEEE 802.1X	<p>IEEE 802.1X 標準規格では、クライアントサーバベースのアクセス制御と、認証されていないクライアントがパブリックにアクセスできるポートから LAN に接続するのを規制する認証プロトコルを定義します。</p> <p>クライアントが認証されるまでは、802.1X アクセスコントロールによって、クライアントが接続されているポートを経由する Extensible Authentication Protocol over LAN (EAPOL) トラフィックのみが許可されます。認証に成功すると、通常のトラフィックはポートを通過できるようになります。</p>	<p>電話機は、認証方式 EAP-FAST および EAP-TLS をサポートする IEEE 802.1X 標準規格を実装します。</p>
Internet Protocol (IP)	<p>IP は、パケットの宛先アドレスを指定し、ネットワーク経由で送信するメッセージングプロトコルです。</p>	<p>IP で通信するには、ネットワーク デバイスに IP アドレス、サブネット、ゲートウェイを割り当てる必要があります。</p> <p>Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) を使用できる電話機を使用している場合、IP アドレス、サブネット、ゲートウェイ ID は自動的に割り当てられます。DHCP を使用しない場合は、個々の電話機がある場所で、これらのプロパティを手動で割り当てる必要があります。</p> <p>電話機は、IPv6 アドレスをサポートしています。詳細については、Cisco Unified Communications Manager のご使用のリリースのマニュアルを参照してください。</p>

ネットワーク プロトコル	目的	使用方法に関する特記事項
Link Layer Discovery Protocol (LLDP)	LLDP は、CDP と同様の標準化されたネットワーク検出プロトコルで、一部のシスコデバイスとサードパーティ製デバイスでサポートされています。	電話機は PC ポートの LLDP をサポートしています。
Link Layer Discovery Protocol-Media Endpoint Devices (LLDP-MED)	LLDP-MED は、音声製品用に開発された、LLDP 標準の拡張です。	<p>電話機は、SW ポートで LLDP-MED をサポートし、次のような情報を通信します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ボイス VLAN の設定 • デバイスの検出 • 電源管理 • インベントリ管理 <p>LLDP-MED のサポートの詳細については、こちらから <i>LLDP-MED and Cisco Discovery Protocol</i> を参照してください。</p>
Real-Time Transport Protocol (RTP)	RTP は、インタラクティブな音声やビデオなどのリアルタイムデータをデータネットワーク経由で転送するための標準プロトコルです。	電話機は RTP プロトコルを使用して、他の電話機およびゲートウェイとの間でリアルタイム音声トラフィックを送受信します。
リアルタイム制御プロトコル (RTCP)	RTCP は RTP と連動して、RTP ストリーム上で QoS データ (ジッタ、遅延、ラウンドトリップ遅延など) を伝送します。	RTCP はデフォルトで有効になっています。

ネットワーク プロトコル	目的	使用方法に関する特記事項
セッション記述プロトコル (SDP)	SDP は SIP プロトコルの一部であり、2つのエンドポイント間で接続が確立されている間に、どのパラメータを使用できるかを決定します。会議は、会議に参加するすべてのエンドポイントがサポートする SDP 機能だけを使用して確立されます。	コーデックタイプ、DTMF 検出、コンフォートノイズなどの SDP 機能は、通常は運用中の Cisco Unified Communications Manager またはメディア ゲートウェイでグローバルに設定されています。SIP エンドポイントの中には、これらのパラメータをエンドポイント上で設定できるものがあります。
セッション開始プロトコル (SIP)	SIP は、IP を介したマルチメディア会議のためのインターネット技術特別調査委員会 (IETF) 標準です。SIP は、アプリケーション層の ASCII ベースの制御プロトコルであり (RFC 3261 で規定)、2つ以上のエンドポイント間でコールを確立、維持、および終了するために使用できます。	他の Voice over IP (VoIP) プロトコルと同様に、SIP はパケットテレフォニーネットワークにおけるシグナリングとセッション管理の機能に対応するように設計されています。シグナリングは、ネットワーク境界を越えてコール情報を伝送する機能です。セッション管理は、エンドツーエンド コールの属性を制御する機能です。
Secure Real-Time Transfer protocol (SRTP)	SRTP は、Real-Time Protocol (RTP) Audio/Video Profile の拡張で、RTP パケットと Real-Time Control Protocol (RTCP) パケットの整合性を保証して、2つのエンドポイント間のメディアパケットの認証、整合性、および暗号化を実現します。	電話機は、メディア暗号化のために SRTP を使用します。
伝送制御プロトコル (TCP)	TCP は、コネクション型の転送プロトコルです。	電話機は TCP を使用して Cisco Unified Communications Manager に接続し、XML サービスにアクセスします。

ネットワーク プロトコル	目的	使用方法に関する特記事項
トランスポート層セキュリティ (TLS)	TLS は、通信のセキュリティ保護と認証に使用される標準プロトコルです。	セキュリティが実装されている場合、Cisco Unified Communications Manager でセキュアな登録をするときに、電話機は TLS プロトコルを使用します。詳細については、Cisco Unified Communications Manager のご使用のリリースのマニュアルを参照してください。
トリビアールファイル転送プロトコル (TFTP)	TFTP を使用すると、ファイルをネットワーク経由で転送できます。 電話機で TFTP を使用すると、電話機のタイプ固有の設定ファイルを入手できます。	TFTP では、ネットワーク内に TFTP サーバが必要です。このサーバは、DHCPサーバで自動的に識別できます。DHCPサーバが指定する以外の TFTP サーバを電話機で使用する場合は、電話機の [ネットワークのセットアップ (Network Setup)]メニューを使用して、TFTP サーバの IP アドレスを手動で割り当てる必要があります。 詳細については、Cisco Unified Communications Manager のご使用のリリースのマニュアルを参照してください。
User Datagram Protocol (UDP)	UDP は、データパケットを配信するためのコネクションレス型メッセージングプロトコルです。	UDP は RTP ストリームにのみ使用されません。電話機の SIP シグナリングは UDP をサポートしていません。

サポートされる言語

デバイスでは、次の言語がサポートされています。

- 中国語 (中国)
- 中国語 (台湾)
- オランダ語
- 英語 (米国)
- 英語 (英国)
- フランス語 (フランス)
- フランス語 (カナダ)
- ドイツ語
- イタリア語

- 日本語
- 韓国語
- ポルトガル語 (ブラジル)
- ポルトガル語 (ポルトガル)
- ロシア語
- スペイン語 (スペイン)
- スペイン語 (ラテンアメリカ)
- スウェーデン語

ネットワーク輻輳時の電話機の挙動

- 内部ポート スキャンやセキュリティ スキャンなどの管理タスク
- サービス拒否攻撃など、ネットワーク上で発生した攻撃

停電

電話機を経由して緊急サービスにアクセスするには、その電話機が電力を受信する必要があります。停電が発生した場合、電源が復旧するまでは、電話サービスおよび緊急コールサービスダイヤルが機能しません。電源の異常および障害が発生した場合は、装置をリセットまたは再設定してから、電話サービスおよび緊急コールサービスダイヤルを利用する必要があります。

スタンバイ モード

電話機は、数分間使用されていないと、省エネとデバイスの耐用年数のためにスタンバイ モードになります。デバイスと HDMI ディスプレイ画面の両方がこのモードになります。

この機能は管理者が設定している場合にのみ使用できます。

スタンバイモードには次の3つの段階があります。

- アイドル：電話機とディスプレイ画面の両方が立ち上がっている状態ですが、使用されていません。
- ハーフアウェイク：デジタルサイネージがこの機能は管理者が設定している場合にのみ使用できます。の場合、会社の広告や通知がディスプレイ画面に表示されます。それ以外の場合は、電話画面をタップするかアクティビティを開始するプロンプトが表示されます。
- スリープ：電話機と表示画面の両方が暗くなります。スタンバイ LED が白く光ります。

電話機の設定に応じて、次のいずれかの条件が発生するとスタンバイモードになります。

- 2 分間着信コールがない、または LCD タッチスクリーンが 2 分間タップされない
- 今後 30 分間にスケジュールされたミーティングがない
- ペ어링されたデバイスがありません

Cisco Unified Communications Manager (Unified CM) コールの場合、制御ハブとコントロールハブを使用した Webex コールを使用して、管理者は**スタンバイ**パラメータで制御ハブからこの機能を設定します。

ただし Cisco Unified Communications Manager (Unified CM) コールの場合、この機能は電話機のファームウェアに含まれているため、設定は不要です。

Cisco Webex Room Phone をクリーン

Cisco Webex Room Phone をクリーニングするには、乾いた柔らかい布のみを使用し、電話機と電話スクリーンを軽く拭いてください。液体や粉末を直接電話機に付けしないでください。すべての非耐候性の電子機器と同様に、液体や粉末はコンポーネントを損傷し、障害を引き起こすことがあります。

関連資料

関連情報を入手するには、以下のセクションを参照してください。

Cisco Webex Room Phone のマニュアル

お使いの言語およびコール制御システムに該当する資料を参照してください。次のドキュメント URL から参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/webex-room-phone/tsd-products-support-series-home.html>

Cisco Unified Communications Manager マニュアル

Cisco Unified Communications Manager ドキュメンテーションガイドおよびご使用の Cisco Unified Communications Manager リリースバージョン用の他の資料を参照してください。次のドキュメント URL から参照してください。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/unified-communications-manager-callmanager/tsd-products-support-series-home.html>

Cisco Webex ヘルプ センター

Cisco Webex 製品のサポート記事については、次の URL を参照してください。

<https://help.webex.com/>

Cisco ホステッド コラボレーション サービスのマニュアル

『Cisco Hosted Collaboration Solution Documentation Guide』およびお使いの Cisco Hosted Collaboration Solution リリースに特化したその他の文書を参照してください。次の URL から入手できます。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/hosted-collaboration-solution-hcs/tsd-products-support-series-home.html>

シスコ製品のセキュリティの概要

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国の法律の対象となります。Cisco の暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意したものと見なされます。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

米国の輸出規制の詳細については、<https://www.bis.doc.gov/policiesandregulations/ear/index.htm> をご覧ください。

